



大盛況！ オータムコンサート



オータムコンサート（NPO 法人ふれ・スポ・とうべつ主催）が白樺コミセンで行われ、約 50 人の聴衆が美しい音色に聞き入りました。今年には音楽ユニット「ムジカムボンテ」とソプラノ歌手の千田三千世^ちさんを招き、童謡「小さい秋見つけた」から札幌オリンピックのテーマ曲「虹と雪のバラード」まで、アンコールを含む全 16 曲を演奏。3 回目となる今回も大盛況でした。（10 月 26 日）

大切に育てたミズナラの苗



夢の国幼稚園の園児たちが、ミズナラの苗をつじ公園に植えました。子どもたちに森林の大切さを学んでもらうため、（公社）北海道森と緑の会の主催で行われたこの植樹会。植樹したミズナラの苗 10 本は、園児たちが拾ったどんぐりを 2 年間かけて大切に育てたもので、主催者によると「ここまで苗が上手に育つことはなかなかない。卒園した子も含め、みんなで大切に育ててくれたのだと思う」とのことです。苗を植えた後は、「大きくなーれ！大きくなーれ！」とみんなで魔法の言葉をかけていました。（10 月 29 日）

ドローンの町で操縦体験



札幌創成高校の生徒が北海道ドローン協会当別ドローン練習場（茂平沢）などを訪れ、操縦体験を行いました。同校の先生が 10 月 22 日に放送されたテレビ番組で当別のドローン事業を知り、「生徒たちに先進的な技術を学んでもらいたい」と思い、町に操縦体験を申し入れたとのこと。生徒たちは、初めて操縦するドローンに全員興味津々で、飛び立った瞬間には大きな歓声を上げていました。町では 10 月 26 日に一般向けの操縦体験会も行い、多くの方がドローンを堪能し、ドローンの町当別を PR しました。（11 月 1 日）

広告

広告

広告

広告

寒い冬こそコーヒーを！



コーヒーの淹れ方教室がFIKAで開催され、温かなコーヒーで冬のひとときを過ごしました。講師を務めたCOFFEE SANATIC(太美町)の新関早苗さんは、コーヒーインストラクター1級の持ち主。参加者は豆の挽き方や、抽出するお湯の温度の違いによる飲み比べを楽しみました。新関さんは「ミルを買って自分で豆の挽き方を調節するのがおすすめですが、お湯の温度を変えるだけでも風味は変わります。コーヒーの淹れ方に正解はないので、いろいろな方法で試してみてください！」とお話していました。(11月15日)

ようこそ当別へ！山紫水明号



「山紫水明号で行く札沼線への旅 (JR 北海道主催)」が行われ、山紫水明号が札沼線を走りました。同列車は、「キハ40形」を観光用に改造した「山明号」と「紫水号」を連結したもので、今回が初めての共演で話題となりました。石狩当別駅への停車時には、お出迎えしたとべのすけと一緒に記念撮影する乗客が続出。同列車は石狩月形駅まで運行した後、乗客はバスに乗り換えて月形と当別の観光名所を巡るなど、来年5月に廃線となる北海道医療大学駅以北の札沼線の旅を名残惜しみながら楽しみました。(11月16日)



広 告

広 告

広 告

広 告